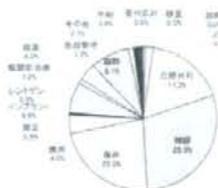
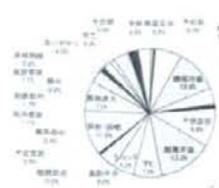


## 歯科医療安全対策ネットワーク事業 第1回報告書より

どんな治療をしていたときに、  
事故が起こったか



どんな事故が起こったか



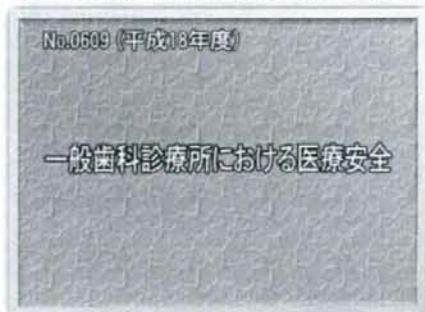
## 歯科診療所における医療安全を確保 するために 目次

- 歯科診療所(無床診療所)における医療安全対策早見表
- 歯科診療所 医療安全管理・院内感染対策指針(モデル)(平成19年6月第1版)
- 歯科医院 医療安全管理指針(編集例)
- 歯科医院 院内感染対策指針(編集例)
- 歯科医院 医薬品業務手順書(編集例)
- 医療機器の保守点検計画(編集例)

### 【参考資料】

- 医療法(医療安全関係抜粋)
- 医療法施行規則(医療安全関係抜粋)
- 厚生労働省医政局長通知(平成19年3月30日付・医政発第0330010号)「良質な医療を提供する体制の確立を図るための医療法等の一部を改正する法律の一部の施行について」(医療安全関係抜粋)

## 日本歯科医師会雑誌4月号付録DVD (平成18年度日歯生涯研修ライブラリー) 「一般歯科診療所における医療安全」



## 歯科診療所(無床診療所)における 医療安全対策早見表

項目	歯科診療所(無床診療所)	項目の概要	項目の目標	達成するための対策	達成のための留意事項
診療行為の安全確保	医療安全管理指針	■	医療安全管理指針	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	事故発生時の対応の迅速な実施 ・患者の安全確保 ・緊急時対応マニュアル ・緊急時対応マニュアル
院内感染対策のための対策の徹底と患者の安全確保	院内感染対策指針	■	—	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	感染防止対策の徹底 ・院内感染対策指針の徹底 ・院内感染対策指針の徹底 ・院内感染対策指針の徹底
医薬品に関する安全管理のための対策の徹底と患者の安全確保	医薬品安全管理指針	—	医薬品安全管理指針	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	手帳に記入し、業務の遂行 ・業務遂行時の患者の安全確保 ・業務遂行時の患者の安全確保 ・業務遂行時の患者の安全確保
医療機器に関する安全管理のための対策の徹底と患者の安全確保	医療機器安全管理指針	—	医療機器安全管理指針	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	医療機器の保守点検 ・医療機器の保守点検 ・医療機器の保守点検

## 歯科診療所における 医療安全を確保するために

平成19年6月  
刊行 日本歯科医師会

## 歯科診療所 医療安全管理・院内感染対策指針(モデル)

1. 目的

2. 医療安全管理の徹底と患者の安全確保

3. 院内感染対策の徹底と患者の安全確保

4. 医薬品安全管理の徹底と患者の安全確保

5. 医療機器安全管理の徹底と患者の安全確保

6. 緊急時対応の徹底と患者の安全確保

7. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

8. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

9. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

10. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

11. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

12. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

13. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

14. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

15. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

16. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

17. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

18. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

19. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

20. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

21. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

22. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

23. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

24. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

25. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

26. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

27. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

28. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

29. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

30. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

31. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

32. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

33. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

34. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

35. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

36. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

37. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

38. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

39. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

40. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

41. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

42. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

43. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

44. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

45. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

46. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

47. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

48. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

49. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

50. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

51. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

52. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

53. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

54. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

55. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

56. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

57. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

58. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

59. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

60. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

61. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

62. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

63. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

64. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

65. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

66. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

67. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

68. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

69. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

70. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

71. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

72. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

73. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

74. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

75. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

76. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

77. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

78. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

79. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

80. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

81. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

82. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

83. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

84. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

85. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

86. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

87. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

88. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

89. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

90. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

91. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

92. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

93. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

94. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

95. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

96. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

97. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

98. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

99. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保

100. 患者の安全確保のための対策の徹底と患者の安全確保



## 歯科医療安全に関するアンケート

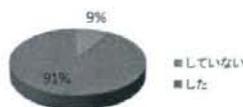
対象： 都道府県歯科医師会  
実施日： 平成20年4月30日～6月13日

1. 医療安全に関わる各担当部署(委員会)
2. 医事処理に関わる委員会
3. 医事紛争及び医療事故事例の報告件数
4. 苦情・相談を扱う窓口を設置してあるか
5. ヒヤリ・ハット事例の調査を行ったことがあるか
6. 医療安全管理体制にかかわる指針、手順書等を作成し、会員に配布したか
7. 医療安全にかかわる研修会の実施(あるいは予定)をしたか

など

## アンケート結果

医療安全管理体制にかかわる指針、手順書等を作成し、会員に配布したか

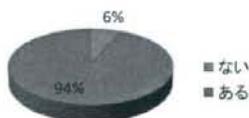


医療安全にかかわる研修会の実施(あるいは予定)をしたか



## アンケート結果

苦情・相談を扱う窓口を設置してあるか



平成19年度の苦情・相談受付件数

最少： 6  
最多： 664  
平均：113.9

## 平成20年度歯科医療従事者に対する感染症予防講習会

### 1. 目的

歯科治療時の患者及び歯科医療従事者へのHIV等感染症の感染を防ぎ、患者が安心して歯科治療を受けられるよう歯科医療従事者に対して講習を行い、院内における感染予防の徹底を図ることを目的とする。

### 2. 実施の主体

厚生労働省の委託により日本歯科医師会が開催 都道府県歯科医師会の協力により実施する。

### 3. 対象

診療に従事する歯科医療従事者(歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士ほか)。

### 4. 開催日・会場・研修テーマ・講師

研修テーマ：歯科診療に必要な感染予防対策の実際

## アンケート結果

ヒヤリ・ハット事例の調査を行ったことがあるか



報告書作成の有無



## 平成20年度歯科医療従事者に対する感染症予防講習会

開催日・会場	開催地	講師(所属)
平成20年10月5日(日) 開催時間：午前10時 宮城県歯科医師会館	宮城県	山口泰(独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 歯科・歯科口腔外科 歯科医長)
平成20年12月7日(日) 開催時間：午後1時 千葉県歯科医師会館	千葉県	小森康雄(日本歯科医師会 歯科医療安全対策委員会 副委員長、東京医科大学 口腔外科講師)
平成20年10月19日(日) 開催時間：午後1時30分 広島県歯科医師会館	広島県	樋口勝規(九州大学病院 口腔総合診療部総合歯科学教授)
平成20年12月7日(日) 開催時間：午後2時 沖縄県歯科医師会館	沖縄県	宇佐美雄司(医療法人豊田会刈谷豊田総合病院 歯科口腔外科部長)

## 平成20・21年度日歯生涯研修事業

### 目的

歯科医師は国民の健康維持・増進に責任を持つ専門職であり、歯科医学の進歩に対応して必要な研修を生涯にわたって続けることは当然の責務である。

また、世界の歴史に前例を見ない速さで高齢社会になった日本において、歯科医師の社会的責務は今後一層大きなものとなる。

日本歯科医師会会員がその責務を果たすために不断の努力を重ねるための支援を行うこと、また、この事実を広く国民に提示し、国民の理解と正当な評価が得られるようにすることが本事業の目的である。

実施期間：平成20年4月1日から平成22年3月31日



© JDA 2019

## 広報

- ・ ホームページ(メンバーズルーム)
- ・ 日歯メールマガジン
- ・ 日歯広報
- ・ 日本歯科医師会雑誌
- ・ その他通知文書



© JDA 2019

## 平成20・21年度日歯生涯研修事業

### 実施主体

日本歯科医師会(以下「本会」という)並びに都道府県歯科医師会が主催し、日本歯科医学会、同所属専門分科会、歯科大学、大学歯学部、学校歯科医会等の協力により実施する。

本生涯研修事業を推進するため本会並びに都道府県歯科医師会に生涯研修委員会、またはこれに準ずる機関を設置する。

### 実施対象

本会個人会員及び準会員(以下「会員」という)を対象とする。



© JDA 2019

## 平成20・21年度日歯生涯研修事業

### 新生涯研修ガイダンス項目(抜粋)

- I 歯科医療的課題
  - 5 医療安全と医療過誤
- III 全身との関わり
  - 4 救急処置
  - 6 感染予防

### 修了証/認定証

修了基準を達成した会員には学術研修修了証を、さらにその中で一定の条件を満たした会員には学術研修認定証を交付するとともに、日本歯科医師会HP(メンバーズルーム/国民向け)で公表する。



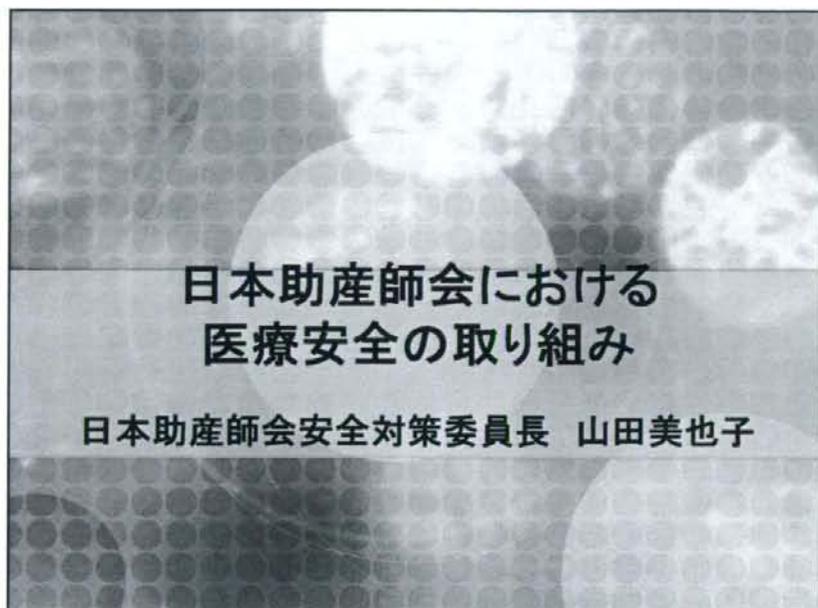
© JDA 2019



### 日本歯科医師会ホームページ

URL: <http://www.jda.or.jp>





**日本助産師会会員の  
分娩取り扱う助産所**

全国 428箇所  
(平成20年10月24日現在)

有床 266箇所 無床 162箇所

## 安全対策への取り組み

- 1998年～ 事故対策・安全対策委員会  
(現在は安全対策委員会)
- 2003年～ 安全対策室設置
- 2004年～ 各支部に安全対策委員会

## 本部安全対策委員会の役割

- 年間の助産所における分娩数・転院数の集計
- 転院・異常報告書の集計・分析・対応
- 助産所機能自己評価の集計・分析
- 助産師の対応に関する電話相談
- リスクマネジメント研修会開催
- 母乳育児支援施設の機能評価
- 母乳育児支援のためのガイドライン作成



## 各助産所における安全対策の強化

- 助産所業務ガイドラインの遵守(平成16年より)
  - 1) 助産所における分娩の適応リスト
    - A、助産所での分娩対象者
    - B、産婦人科医と相談の上、共同管理をすべき対象者
    - C、産婦人科医が管理すべき対象者
  - 2) 正常分娩急変時のガイドライン
    - A、分娩中発症
    - B、産褥期発症
    - C、新生児期発症

## 各助産所における安全対策の強化

- 分娩数・転院/異常報告の義務化
  
- 各助産所での安全管理指針の作成

## 各助産所における安全対策の強化

- 助産所機能評価の実施(自己評価・第三者評価)
  - 1) 基本的事項
  - 2) 地域における役割
  - 3) 妊産婦および新生児の権利と安全の確保
  - 4) 施設環境と妊産婦および新生児へのサービス
  - 5) 助産実践の質の確保
  - 6) ケアの適切な提供
  - 7) 助産所運営管理の合理性

108項目について 4段階評価

## 一般診療所における 医療安全管理の取り組み

医療法人 岡眼科クリニック  
院長 岡 義隆

### 当院の紹介

- 平成14年 開業
- 常勤医2名 看護師8名 受付検査13名
  
- 年間手術症例数 850例程度
- 全例日帰り手術
- 術後感染症0例 院内感染0例

## 当院の紹介

- バリアフリー & オープンシステム
- プライバシー保護
- 電子化



## バリアフリー オープンシステム

- 全てバリアフリー
- 手術室までオープン  
(手術時は家族のみ見学可能)
- 情報も原則的にオープン
- この姿勢が患者の信頼を生む



## プライバシー保護

- 各診察室 説明室にスライドドア
- カーテンはダメ



- 院内安全のため6カ所に監視カメラ設置

## 電子化

- 徹底した電子化 自動入力化



## なぜ安全管理が必要か

- 患者からみれば病院も診療所も一緒
- 患者意識の高まりで医療機関も選ばれる時代
- 適切な管理をしないと敗訴？
- いずれにせよ逃れる事はできそうもない

## 誰のための医療安全か

- まず患者のために
- そして自分たち医療従事者のために
- 結果として診療所のために

## 診療所の弱点

- 金銭的余裕がない
- 人的余裕がない
- 時間的余裕がない
  
- 病院などを参考にしにくい 情報がない

## スイスチーズモデル

- 人はミスを犯すという大前提  
→ ミスが重なれば医療事故につながる

## スイスチーズモデル

- 事故を起こさなくするには
  - 穴を減らす
  - チーズの枚数を増やす
- この両方に取り組む



## 考え方 分類

- ハード
- ソフト

## ハード

- 建物 バリアフリー
- コンピューターシステム 最先端機器など

→ 導入費用がかかる



## ソフト

- スタッフ
- 運用方法 など

→ 時間と手間がかかる

## 対象

- 患者用対策
- スタッフ用対策 に分ける。
- バランス良く取り組む。

## 取り組む手順

- 簡単なことから
- 重要で困っている順に
- 経費のかからないことから

## まずはトイレから

- トイレ掃除が目的ではなく、トイレの「安全管理」が目的です。
- 1～2時間毎に
- 毎日交代で
- やり方を明瞭にして
- 全員で
- 終了したら報告を

## トイレチェック表

- ※資料1参照

## これは必要！

- インシデントアクシデント報告制度
- 人間はみなミスをする
- そのミスの原因を明らかにする
- 対策をたてる
- 情報を共有する

## インシデントアクシデント報告

- 制度・文化として定着させる。
- 懲罰目的にしない
- 小さな事でも報告を
- 簡単に報告ができるように ※資料2参照
- 届け出を怠った時のみ指導の対象に

## これは必要

- トップのやる気
- スタッフの協力
- 担当者を任命
- 報告システム
- 情報を共有するための会議

## 安全管理担当者

- 複数の中堅スタッフを任命
- 権限と予算を与える
- 担当者に手当を支給